星陵地区シングルセル・空間マルチオミックス解析セミナー

主催： 東北大学 高度医療人材養成拠点形成事業
共催： 東北大学病院 共同実験室
東北大学医学系研究科 共通機器室
10x Genomics Japan 株式会社
株式会社セイミ

サンプル受付からNGSまでの一貫したサポートを提供する
「星陵シングルセル解析プラットフォーム」が２０２６年秋頃より稼働予定！！

今回のセミナーでは、シングルセルRNA-Seqにおける新鮮・凍結組織からのライブラリー調整に有用な「**Fixed RNA Profiling (Flex)**」をご紹介いただきます。

第４回　シングルセル解析Flexのご紹介

10x GENOMICS

開催日時　**2026年7月16日 (木) 16:00～17:00**　**参加無料**

開催形式　**オンライン（Zoom配信）**

セミナー 申込用

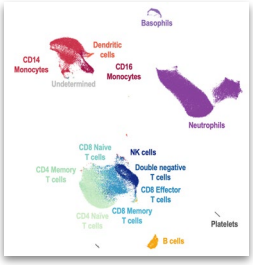
参 加 登 録：下記のURLまたは右のQRコードからお申し込みください
セミナー参加申込み: https://qr.paps.jp/d5ekQ
※**要事前登録**（Zoom参加用リンクは参加登録時に送信。直前の登録・参加も可）

1. ChromiumシングルセルFlexアッセイのご紹介
10x Genomics, Sr. Science and Technology Advisor　佐藤勇次

近年、生体内における複雑な生物学的プロセスを解明するため、細胞の多様性や分化の変遷、細胞間ネットワークをシングルセルレベルで高解像度に解析する技術が発展・普及しています。
10x Genomics のChromiumシングルセルは、細胞毎の遺伝子の発現解析、希少な細胞集団の同定、TCR/BCR 配列に基づく免疫レパトア解析、エピゲノム変化の解析など、多様なアプリケーションを通じて新たな知見の創出に貢献しています。さらに、FFPE を含む固定組織サンプルにも対応可能なワークフローにより、貴重な臨床検体への応用も進められています。
本セッションでは、ホルムアルデヒドにより固定された細胞や組織、更にFFPEブロックからシングルセル解析を可能とするプローブベースのChromiumシングルセルFlexアッセイを中心に、原理から解析方法、最新の応用事例や空間解析との組み合わせまでを幅広く、ご紹介いたします。

2. ChromiumシングルセルFlexアッセイ用のサンプル準備方法のご紹介
10x Genomics, Field Application Scientist　Wenbin Gu

ChroimumシングルセルFlexアッセイの最大の特徴は、固定された組織や細胞からのシングルセル解析が可能なことです。
本セッションでは、Flexアッセイのためにどのような準備が必要であるかをご紹介いたします。



Fresh human leukocytes

セミナー全体に関するご意見・ご要望

〈学内専用HP〉

東北大学病院 共同実験室
TEL: 022-717-7520
mail: bru-tuh@grp.tohoku.ac.jp

10x Genomics 問合せ先：

栗山 美登里（インサイドセールス）
jpsales@10xgenomics.com